

平成 24 年 9 月 10 日

会員各位

北方森林学会  
会 長 柿澤 宏昭  
(公印略)

## 第 61 回北方森林学会大会開催のお知らせ

初秋の頃、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 61 回北方森林学会大会を下記のとおり開催することになりましたので、お知らせいたします。また、シンポジウムでは「(仮題) 生物多様性保全をいかに地域で具現化するか?」をテーマにして開催します。奮ってご参加いただけますよう、ご案内を申し上げます。

なお、本大会は日本木材学会北海道支部大会との合同開催になります。そのため、口頭発表の時間枠を縮小します。研究発表の形式の選択につきましては、可能な限りポスター発表での参加にご協力下さいませよう、お願い申し上げます。

### 記

#### 1. 日 時 平成 24 年 11 月 13 日(火)

総 会	9:30-10:20
シンポジウム	10:30-12:30
昼食	12:30-13:30
研究発表(口頭)	13:30-15:00
研究発表(ポスター・コアタイム)	15:00-16:00(奇数番) / 16:00-17:00(偶数番)
懇親会	17:30-19:30

なお、発表時間、懇親会の時間帯はプログラム編成の都合で変更になる場合がありますので、あらかじめご了承下さい。変更につきましては北方森林学会ホームページにてお知らせ致します。

#### 2. 会 場

札幌コンベンションセンター(部屋等の詳細は未定、北方森林学会 HP にて情報を随時更新します)  
(〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1、TEL 011(817)1010)

#### 3. 参加費

総会・シンポジウム・研究発表: 無料

懇親会(大会会場レストラン SORA): 4,000 円

なお、懇親会は日本木材学会北海道支部と合同で行う事を予定しております。

#### 4. シンポジウム「(仮題) 生物多様性保全をいかに地域で具現化するか?」

##### 講演

中村太士(北海道大学大学院農学研究院)

(予定)「全国(マクロ)から地域の特徴を知るー生物多様性の可視化」

山浦悠一(北海道大学大学院農学研究院)

(予定)「人工林と天然林の管理方法を考えるー鳥類多様性の視点」

宇野裕之(北海道立総合研究機構環境科学研究センター)

(予定)「シカとの共存をはかるー野生動物管理の視点」

高橋興世(北海道黒松内町環境政策課)

(予定)「地域で具現化するー黒松内町の取り組み」

司会: 柿澤宏昭(北海道大学大学院農学研究院)

## 5. 大会参加・研究発表・発表要旨・懇親会の申込方法

1) 申込先: bfs61@ffpri.affrc.go.jp

電子メールの件名(subject)の欄には、申込者の氏名をご記入ください。

電子メールの利用が困難な場合のみ、下記にご郵送ください。

〒060-0836 江別市文京台緑町 561 番地 1 森林総合研究所林木育種センター北海道育種場  
第 61 回北方森林学会大会事務局「大会申込み」と朱書きしてください。

### 2) 期限

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| (1) 参加・研究発表申し込み | 平成 23 年 9 月 28 日(金)必着  |
| (2) 懇親会申し込み     | 平成 23 年 9 月 28 日(金)必着  |
| (3) 要旨提出        | 平成 23 年 10 月 12 日(金)必着 |

### 3) 参加申込み要件

#### (1) 参加申込

氏名:

所属:

連絡先住所:〒

電話:

ファックス:

Email :

#### (2) 発表申込

発表形式(どちらかを選択): 口頭・ポスター

発表者氏名:

(連名の場合、発表者氏名の左に○)

発表者氏名ふりがな:

発表者所属(連名の場合、全員分):

発表題目:

発表部門(いずれかを選択): 林政、経営、立地、造林、保護、防災、利用、森林技術

**\*筆頭発表は会員に限り、1名につき1件とします。**

**\*発表形式はご希望に添えない場合があります。あらかじめ、ご丁承ください。**

#### (3) 懇親会申込

懇親会(どちらかを選択): 参加・不参加

(懇親会費用は当日の会場にて申し受けます)

#### (4) 要旨提出

発表者氏名:

所属:

発表題目:

要旨:

日本語表記の場合は 200 字以内。英語表記の場合は 100word 以内とします。様式は任意ですが、  
文章のみで図表を入れることは出来ません。ワープロファイルかテキスト文書にて提出。テキスト  
文書の場合、特殊文字が分かるようにすること。研究発表と同じ申込先に送付してください。

**\*期限までに送付されない場合は、発表はキャンセルになります。**

## 6. 研究発表の方法

### 1) 発表方法の概要

#### (1) 口頭発表

- ・発表時間は討論を含め 15 分以内とします。
- ・パソコンと液晶プロジェクターを原則とします(事務局で用意します)。
- ・MS-Power Point (ver.2007 使用可)を使用して下さい。  
発表用ファイルはコンピューターウィルス対策のために CD-R で持参してください。
- ・OHP やスライドでの発表を希望される方は、10 月 26 日(金)までに大会事務局  
(bfs61@ffpri.affrc.go.jp もしくは Tel: (011) 386-5087<担当: 田村明>)にご連絡下さい。

(2) ポスター発表

・コアタイムは1時間を予定しています。

(2つのグループに分けて、奇数番:15:00-16:00/偶数番:16:00-17:00)

・ポスターサイズは、幅 90cm×縦 180cm(パネルサイズは幅 90cm×縦 205cm)

\* 口頭・ポスターともに詳しい発表要領は、後日、電子メールか書面にてお知らせします。

2) 論文集の原稿

刷り上がり4頁以内(2頁か4頁が望ましい)とし、大会終了後10日以内に提出してください。

投稿原稿の執筆要領は、後日、電子メールか書面にてお知らせします。

※大会プログラムは、10月19日(金)以降に、当会ホームページに掲載いたします。ホームページでの確認が困難な方は、印刷体を郵送しますので、Tel:(011)386-5087/Fax:(011)386-5420<担当:田村明>までご連絡下さい。